

鎌倉市議会議員



地域政党 鎌倉
世代を超えて支えあえるまち

細川まなか

令和8年3月25日発行

議会レポート 09

令和7年度活動総まとめ号

育児と介護の二刀流

鎌倉市令和8年度予算が可決！

注目の事業は？ 鎌倉市議会2月定例会最終本会議が3月23日に行われ、令和8年度一般会計予算が賛成多数で可決されました。

体育館APJ設置

市立小中学校体育館への冷暖房設備設置工事に着手。令和9年度中の全校設置を目指す。市立体育館等のスポーツ施設へも空調設備の設置を進める。

保育料補助拡大

第2子保育料無償化の年齢・所得制限を9月以降撤廃。多子世帯の経済的負担軽減で出生率はあがるか。補助の拡大で終わらせず、効果の検証が重要。

産前産後支援拡充

産後ケア事業の利用者負担額を県内最低水準額に減額。令和7年度の利用者が少なく、補助の拡大で利用促進に繋がるか。また、希望する妊婦には金芽米を送付する事業も開始する。

市庁舎整備

昨年秋に市は本庁舎を鎌倉に残し、深沢を分庁舎とする二拠点案に方針変更。令和8年度は基本設計を進める。現庁舎の老朽化は深刻。設備の老朽化や耐震性の問題から早急な整備が必要と考える。

ゴミ戸別収集

4月より全市で燃やすごみの戸別収集が開始。経費は戸別収集開始前の2.3億円から5.6億円に。有料袋の収益でも賄えず、持続可能性が問われる。

観光関連

鎌倉高校前駅周辺のオーバーツーリズム対策として、引き続き誘導員の配置、AIカメラの設置を行う。SNSを通じた訪日外国人旅行者に対するマナー啓発を新たに実施。また、鶴岡八幡宮内公衆トイレに清掃員を常駐させ、有料トイレ導入の可能性を探る。

漁業支援施設整備

令和7年度に着工した防波堤工事を進めると共に、新たに護岸工事に着手。費用対効果はあるのか。周辺住民からは工法等の説明が不十分との声も。

全国で20万人以上！ダブルケアって知っていますか？

みなさん！
ダブルケアって知っていますか？

ダブルケアとは主に育児と家族の介護を同時に担って役割や負担が一人に集中している状態のこと

原因① 高齢化の進行により、高齢者の割合が増えていること

原因② 晩婚化・晩産化により、子育て期と親の介護期が重なりやすくなっていること

原因③ 女性の社会進出や核家族化により、家族内で支え合う余力が小さくなっていること

育児介護

特に鎌倉市は35歳以上の出産割合が全国平均を大きく上回っています

全国的に子育てと親の介護が重なる人の割合が高い街です

育児をしながら家族の介護をしている人の数は全国で20.1万人

全国人口割合で単純計算すると鎌倉市では約280人ですが、この調査は未就学児の育児のみが対象なので

小・中学生を育てながら介護をする家庭はもっとあるはず！

約280人

45.31% 30.4%

鎌倉市 全国平均

ある調査では12歳以下の子育てと介護のダブルケア下で

仕事も！

仕事をしながら子育てを両立を目指す人は30代で40.38%、40代では59.4%というデータも...

これを解決しないと様々な課題が連鎖的に肥大化してしまいうリスクがあります！

仕事継続の困難

収入減少 貧困 体調不良 社会的孤立

子どもとの関わり不足

現状では子育て支援と介護支援は別の制度ですが

育児と介護を同時に担う方の想定ができていないのではないのでしょうか

介護支援 子育て支援

私細川まなかもダブルケアの当事者として鎌倉市に提案をしました！

介護を理由に保育園や学童を利用できることの周知徹底

一時保育の優先利用

ベビーシッターの助成対象拡大

緊急時や夜間に使える子育て介護(看護)サービスの紹介

育児があっても介護があっても

自分の人生を諦めなくていい社会を目指します！

...をしていただけませんか？

ご意見・ご相談はLINE 又はメールにてお知らせください！



YouTube 毎週土曜 22時から LIVE 配信中！